





●現場全景(トナム第2地区) 11月14日撮影

農道整備(強靱化型)トナム第2外1地区71工区



●ICTバックホウによる法面整形状況(トナム地区)



●2100型落口樹設置状況(トナム第2地区)



●路面切削状況(トナム第2地区)



●1次破碎混合状況(トナム第2地区)

● 施工場所：足寄郡陸別町

● 施工業者：萩原・東光経常建設共同企業体

● 施工期間：令和6年5月17日～令和7年1月10日

● 発注者：北海道十勝総合振興局 北部耕地出張所

● 進捗率：85.0%(令和6年11月末時点)

土木

本工事は、足寄郡陸別町トナム地区の農道拡幅とそれに伴う排水構造物布設工事で、工区がトナム地区とトナム第2地区の2か所に分かれています。

トナム地区では、起工測量から出来形計測までの一連の流れをICT技術を活用することで、起工測量や出来形計測・施工前の丁張設置にかかる作業日数を大幅に短縮し、また施工時にはICTバックホウを用いて従来必要だった手元作業員を不要とすることで、人工削減及び重機と作業員の接触災害リスクを軽減させました。トナム第2地区ではICT技術を使用していませんが、ICT施工と従来施工を比較して工程の短縮効果を算出する予定です。トナム第2地区の舗装は12cmある既設の舗装上3cmを路面切削機で切削、その後スタビライザーにて既設舗装9cmと11cmの路盤とセメントを攪拌し、新たな路盤とする路上路盤再生工で、施工フローは「路面切削(3cm)」→「一次混合(既設舗装9cmと路盤11cmの攪拌)」→「二次混合(一次混合したものとのセメントを攪拌)」→「アスファルト乳剤散布」→「舗装作業(5cm)」→「転圧(完了)」となっています。

工事が終盤に差し掛かっていますが、気を抜かず最後まで無事故無災害で完成を目指します。

現場代理人・監理技術者：島田 竜伸/主任技術者：野呂 哉巳(東光舗道)/担当技術者：菱岡 星也



●外観

新得町 役場庁舎建設工事(建築主体)



●1階正面玄関



●1階町民ホール



●1階執務室-1



●2階議場

● 施工場所：上川郡新得町3条南4丁目26番地

● 設計監理：株式会社創建社

● 施工期間：令和4年9月28日～令和6年9月30日

● 発注者：新得町

● 施工業者：萩原・植村・古川・田村特定建設工事共同企業体

● 進捗率：100%

本工事は、耐用年数を迎えた役場庁舎を建て替える工事で、新得町の豊かな森林資源を活用し、SDGsの目標達成を目指した取り組みとして建設されました。庁舎は建材(製材・集成材)に新得町産のカラマツ材を多く使用し、地産地消を推進するとともに、持続可能な森林経営を支える国際基準「SGEC認証」も取得した建物となっています。

工事の内容は、庁舎棟、附属建屋棟、渡り通路棟の新設、既存車庫及び渡り廊下の解体、一部外構工事を含みます。特に庁舎棟では、外壁1階北面と内装にカラマツ材をふんだんに使用し、家具や備品もカラマツ材で統一することで、温かみのある癒しの空間を実現しました。

施工中は旧庁舎と近接していたため、騒音や振動、周囲に細心の注意を払い、新得町役場様のご協力のもと無事に竣工を迎えることができました。また、地域の皆様や協力会社の方々からは、最後まで多大なご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

新庁舎は令和7年1月に開庁予定です。新得町の新たなシンボルとして、町民の皆様の安心・安全を支える施設となり、長く愛される建物になることを願っています。

現場代理人・監理技術者：上田 隆/現場担当者：堀田 康介



建築



寒空の下、力を合わせて取付け



新年が始まり、冬の寒さが一段と深まってきました。そんな中、弊社ではご来社される皆さまに、心がほっとするひとときをお届けできるような取り組みを行っています。

12月には、総務部が手掛けたクリスマスツリーをエントランスに設置しました。年末には、ツリーが鏡餅に替わり、新年らしい雰囲気。玄関口の「雪んこ」も、12月はサンタ帽とマフラー姿、1月はお正月の装いで、皆さまをお迎えしています。

さらに、昨年12月から初めて社外フェンスにイルミネーションを設置しました。正門と北側のフェンスを青と白の光で飾り、会社周辺を明るく彩っています。特に北側の歩道は薄暗い場所でしたが、イルミネーションにより華やかで心が弾む通りとなりました。ソーラーライトを使用しているため日没後に自動で点灯し、16時30分頃から輝き始めます。ただし蓄電が切れると消灯するので、点灯時間は日照時間次第…。点灯しているところを見られたらラッキーです! イルミネーションは2月中旬まで実施予定です。ご来社の際は、ぜひご覧ください。

厳しい寒さの続く季節ですが、明るい装飾と光が皆様の心を少しでも温かくできれば幸いです。今後も季節ごとに変化する弊社の装いを、ぜひお楽しみください!



ツリーの後は鏡餅



みなさまをお出迎えする「雪んこ」



今月の表紙

撮影：営業部 仁藤 正憲

令和7年のはじめの表紙は、糠平湖の星空とアイスバブルです。1月8日朝4時頃に撮影しました。撮影時の湖上はかなり寒く、マイナス20度以下だったと思います。アイスバブルは糠平湖のほかにもオンネトーや阿寒湖などでも見られる現象で、湖底から湧き出たガスの気泡が、湖面が凍結する際に氷の中に取り込まれることでできます。ガスの出方が多い場所は凍りづらく、ガス穴と呼ばれる穴が開いていることがあります。危険ですので足元には十分気をつけてくださいね。



謹賀新年

未来を築く情熱を、挑戦に。



萩原建設工業株式会社
HAGIWARA CONSTRUCTION INDUSTRY CO., LTD.



当社がコンストラクション・マネジメントとして携わったカンボジア・シェムリアップの「サッカー専用スタジアム」(2024年11月10日グランドオープン)

